



関西学院大学

2020年度 前期 第13期

同窓割引

社会人のための K.G.ライフワークスクール

2020年5月開講

3月2日(月) 申込受付開始

webは9:00～

- 家族法（親族法・相続法）を学ぶ
- 画家たちを魅了してきた旧約聖書の物語
- 今日の子育てにまつわる課題と解決法を探る —マクロからミクロまで—
- アメリカの法と社会 —アメリカ法の分析から日本の現状を考え直す—
- アメリカのフロンティア再訪Ⅱ —現在の諸問題のルーツを探る—
- 建築と街並みを探る世界文化遺産の旅 —スペインとポルトガル—
- 「中国学」さらにもう一步 —中国の歴史をたどる「拡大の時代」—

ごあいさつ



関西学院大学学長
むら た おさむ
村田 治

関西学院大学は、同窓生を含めた広く社会人の皆様に生涯学習の場の提供、つまり、キリスト教主義教育に基づく「学びと探求の共同体（ラーニングコミュニティ）」を社会に開放するという精神のもと、長らくさまざまなプログラムを実施してきました。そして、その精神を引き継いだ「K.G.ライフワークスクール」を、関西学院同窓会と協力して実施しております。

このプログラムは、そこに集われるお一人一人のもつ才能、関心、知識に応じた「ライフワーク」の発見とその発展の場を目指しています。知識を深め、自ら考え、学んでいただき、これまでの人生における経験との相乗効果によって、新しい世界が開け、知的な楽しみが生まれることでしょう。そして、ここで知り合う方々とも新たな体験、経験をわかちあいながら、さらに成長を遂げられることを願いつつ、皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

K.G.ライフワークスクールについて

「ライフワーク (lifework)」は「一生の仕事」というのが本来の意味ですが、「仕事」に限らず、自分の時間を使って熱意・情熱を傾けて取り組む「やりたいこと」や「大好きなこと」も私たちは「ライフワーク」だと考えます。そしてその意味での「ライフワーク」は、時にまわりと分かち合いながら自分らしさの表現にもつながるものです。

「K.G.ライフワークスクール」は、学ぶことの重要性やおもしろさを感じていただけるような知的な講座をご提供し、あわせて皆さまそれぞれの「ライフワーク」に気づききっかけになったり、それにつながっていく出会いの場となったり、新たな行動を起こすことができたりするようなプログラムとなることを願っています。

梅 田 大阪梅田キャンパス 西 宮 西宮北口キャンパス

A コース

家族法（親族法・相続法）を学ぶ

募集締切 4/10 [金]

私たちの市民生活の基本ルールを定める民法のうち、最も身近な家族法（親族法・相続法）の領域を、実際の裁判例や事例を挙げながら分かりやすく解説します。

今回の講座は初めて受講される方を対象としています。2019年度前期K.G.ライフワークスクールでの同講師の講座と内容が重複しています。

■毎回木曜日
■時 間／15:10～16:40
■定 員／30名
■受講料／17,800円（同窓生16,400円）

■担当講師 田中 通裕
関西学院大学名誉教授・元法学部教授



第1回
5/7
[木]

親族法Ⅰ—親族法の基礎

親族法を学ぶにあたっての基礎知識として、「親族」の範囲、「氏」の取得・変更のルールなどを取り上げます。

第2回
5/14
[木]

親族法Ⅱ—婚姻法

婚姻の成立要件（婚姻意思、婚姻適齢、再婚禁止期間、近親婚、婚姻届など）、婚姻の効果（夫婦財産制など）を学びます。

第3回
5/21
[木]

親族法Ⅲ—離婚法

離婚法の変遷、離婚の種類（協議離婚、調停離婚、裁判離婚など）、離婚の効果（財産分与、離婚慰謝料など）を学びます。

第4回
5/28
[木]

親族法Ⅳ—親子法

法律上の親子は、実親子と養親子に分類されます。それぞれについて、法的な親子関係は何によって成立するのかを中心にみていきます。

第5回
6/4
[木]

相続法Ⅰ—相続人と相続分

相続人、相続分、相続人の廃除、代襲相続など、法定相続のルールについて学びます。

第6回
6/11
[木]

相続法Ⅱ—遺産分割と相続の承認・放棄

どのような財産が相続の対象になるのか、遺産分割はどのようになされるのか、他、相続の放棄・承認の手続について学びます。

第7回
6/18
[木]

相続法Ⅲ—遺言と遺留分

遺言の種類やその作成の仕方、遺留分（一定の相続人に必ず遺さなければならない遺産の割合）など、遺言相続について学びます。

B
コース

画家たちを魅了してきた旧約聖書の物語

募集締切 4/10 [金]

旧約聖書の物語は、古今東西の画家たちを魅了してきましたが、今回は特に士師やルツ、ヨナ、ヨブなどの物語がどのように絵画的に表現されてきたのか、各作品の背景も解説する。

■毎回金曜日
■時 間／11:10～12:40
■定 員／30名
■受講料／15,300円 (同窓生14,000円)

■担当講師 神田 健次
関西学院大学名誉教授・元神学部教授・学院史編集室顧問



第1回 5/8 [金]	ヨシュアと遊女ラハブ (ヨシュア記2章) ヨシュアと遊女ラハブの物語の構造と意味を解明しながら、多様な絵画表現と画家たちの意図を探る。特別コーナー：セガンティーニ	第4回 5/29 [金]	落ち穂を拾うルツ (ルツ記3章) 落ち穂を拾うルツの物語が喚起する、興味深い図像学的な展開を読み解く。特別コーナー：ミレー
第2回 5/15 [金]	女性士師のデボラ (士師記4章) 女性士師デボラの召命の物語の構造と意味を、多彩な絵画表現を通して明らかにする。特別コーナー：シャガール	第5回 6/5 [金]	大魚に呑み込まれたヨナ (ヨナ書2章) 大魚に呑み込まれたヨナの物語の構造と意味を、画家たちの巧みな絵画表現において解明し、その意味を考える。特別コーナー：村野藤吾
第3回 5/22 [金]	怪力サムソンとデリラ (士師記16章) 怪力サムソンとデリラの物語の展開とその意味を、画家たちの絵画表現を通して解明する。特別コーナー：ルーベンス	第6回 6/12 [金]	苦難の中のヨブ (ヨブ記2章) 苦難の中のヨブの物語の構造と意味を、画家たちはいかに描写しようとしたのかを通して読み解く。特別コーナー：ラ・トゥール

梅 田

C
コース

今日の子育てにまつわる課題と解決法を探る -マクロからミクロまで-

募集締切 4/16 [木]

待機児童、児童虐待、子育てと仕事の両立など少子社会の子育て課題は多くあります。講座では、こうした課題の解決方法を子育て支援制度の活用から具体的な子育て技術・知識までを多角的に検討します。

■毎回水曜日
■時 間／11:10～12:40
■定 員／30名
■受講料／15,300円 (同窓生14,000円)

■担当講師 芝野 松次郎
関西学院大学名誉教授・元人間福祉学部教授



第1回 5/13 [水]	今日の少子化と子育て事情：マクロの視点から 「産まない育てない社会」とまで言われる現代社会。少子化の現状とその影響、そして児童虐待や待機児童問題などを検討します。	第4回 6/24 [水]	少子社会における家庭養育優先：ミクロの視点から 深刻化する児童虐待を元から絶つための家庭養育優先の原則と、具体的に家庭養育を支援する方法について検討します。
第2回 5/27 [水]	国や自治体の少子化と子育てへの対応 子育ては第一義的には親の責任とされますが、社会全体で子育てを支える仕組みが不可欠です。子ども・子育て新制度に至る経緯と、制度の詳細を検討します。	第5回 7/8 [水]	家庭での「子育て」と「親育ち」の支援 (1) 児童虐待のリスクを軽減し、子どもの良さを引き出す親の役割を検討し、「子どもの育ち」と「親の育ち」を援助する具体的な方法を紹介します。
第3回 6/10 [水]	制度の賢い活用を支援するソーシャルワーク 子ども・子育て新制度が提供するさまざまなサービスを上手に活用するための利用者支援事業についてソーシャルワークの観点から検討します。	第6回 7/22 [水]	家庭での「子育て」と「親育ち」の支援 (2) 少し難しい問題を抱えた子どもの「育ち」と、そうした子どもを育てる親の「育ち」について、援助プログラムの具体例を紹介します。

梅 田

D
コース

アメリカの法と社会 -アメリカ法の分析から日本の現状を考え直す-

募集締切 4/16 [木]

この講座ではアメリカ社会が提起する具体的な時事的問題や事件を素材にしてアメリカ法の特徴を分析します。この分析によって類似の法的問題に対する日本の対処の在り方を考えます。

■毎回木曜日
■時 間／11:10～12:40
■定 員／30名
■受講料／15,300円 (同窓生14,000円)

■担当講師 丸田 隆
関西学院大学名誉教授・元司法研究科教授・NYUロースクール兼任教授・弁護士



第1回 5/14 [木]	トランプ大統領の弾劾裁判と議会権限 トランプ大統領に対する弾劾決議について、アメリカ議会の弾劾制度を取り上げ、日本の議会の権限との対比を行います。	第4回 6/4 [木]	民事陪審制度と市民の民事裁判参加の意味 アメリカの損害賠償を求める民事訴訟では民事陪審が行われています。この民事陪審制度の意味とそれが不在の日本の現状分析をします。
第2回 5/21 [木]	「香港人権・民主主義法」と基本的人権 アメリカ議会が「香港人権・民主主義法」を成立させた理由やそれが持つ効果について基本的人権保障の視点から分析します。	第5回 6/11 [木]	公正な裁判と証拠の全面開示制度 公正な裁判を実現するためには全ての証拠開示が必要です。アメリカの全面的証拠開示制度とそれが不在の日本の現状を分析します。
第3回 5/28 [木]	同性愛者の結婚とLGBT問題 同性愛者の結婚に関する判例を取り上げ、この問題の法的背景についてLGBT問題も含め日本の事例との比較分析を行います。	第6回 6/18 [木]	精神的苦痛と懲罰的賠償制度 民事裁判では精神的苦痛は損害賠償額の算定で重視すべきでしょうか？アメリカの懲罰的賠償制度と日本の現実を分析します。

梅 田

Eコース

アメリカのフロンティア再訪Ⅱ

ー現在の諸問題のルーツを探るー

募集締切 4/16 [木]

フロンティア（境界、辺境）に注目し、アメリカ史を多面的に見る博物館を「訪ね」、現在の諸問題の原点を探ります。トランプにも触れ、アメリカ民主主義の行方についても考えます。

■毎回金曜日
■時 間／13:30～15:00
■定 員／30名
■受講料／15,300円（同窓生14,000円）
■担当講師 田中 きく代
関西学院大学名誉教授・元文学部教授



第1回 5/15 [金]	フロンティアーアメリカ民主主義の揺りかご 大草原の小さな家などの博物館を訪れ、開拓村の艱難辛苦を乗り越えるフロンティア精神にアメリカ民主主義の原点を探りましょう。	第4回 6/5 [金]	西海岸における多民族社会の形成 怪傑ゾロ時代、金鉱発見、アジア系移民の博物館を訪れ、カリフォルニアの歴史に目を向けて、多民族社会とは何かを考えましょう。
第2回 5/22 [金]	東海岸の海の世界からー漁業を中心に 世界の海を制覇した捕鯨の博物館などを訪れ、捕鯨や漁業によるアメリカの発展、また資源保護や食糧問題も考えましょう。	第5回 6/12 [金]	人種の境界の視点からー人種差別への闘い 公民権運動、レッドパワー運動の博物館を訪れ、人種の壁を乗り越えた歴史や、現在も残る差別の意味を考えましょう。
第3回 5/29 [金]	南の国境地域からー壁を越えた人々 アラモ砦、南北戦争史跡、メキシコとの「壁」を訪れ、南部地域の歴史的経緯とともに、現在に続く南の国境問題を考えましょう。	第6回 6/19 [金]	社会的性差の視点からー女性、子ども、家族 女性解放運動の博物館などを訪れ、ジェンダーの視点から、男女の関係史、LGBT、子ども、家族とは何かを考えましょう。

西 宮

Fコース

建築と街並みを探る世界文化遺産の旅

ースペインとポルトガルー

募集締切 4/20 [月]

スペイン王国やポルトガル王国時代の都市建築（世界文化遺産）を訪ね、イベリア半島独自のムデハル（アルモハード）、マヌエル、ルネッサンス、プラテレスコ、バロックの各様式をたどります。

■毎回火曜日
■時 間／11:10～12:40
■定 員／30名
■受講料／20,400円（同窓生18,800円）
■担当講師 加藤 晃規
関西学院大学名誉教授・元総合政策学部教授 建築家



第1回 5/19 [火]	マドリード景観とスペインの世界遺産（西） スペインやマドリード近郊の世界文化遺産を概観し、11世紀～19世紀マドリードの代表的な歴史的街並みや建物をたどります。	第5回 6/16 [火]	セヴィリアの歴史的景観（西） 大聖堂、アルカサル、インディアス古文書館、市庁舎、ラブランカなど新大陸との交易都市を象徴する歴史的景観をたどります。
第2回 5/26 [火]	セゴヴィアとアヴィラの旧市街（西） 11世紀以後に植民が進んだセゴヴィアとアヴィラの旧市街を訪ね、中世城塞都市の姿や城館建築、大聖堂の様式をたどります。	第6回 6/23 [火]	リスボンの街並とポルトガル世界遺産（葡） ポルトガルの世界文化遺産を概観し、リスボンのベレン地区やバイシャ地区の景観からマヌエル様式や新古典様式をたどります。
第3回 6/2 [火]	エスコリアルとアランフェスの王都（西） 王侯都市エスコリアルやアランフェスを訪ね、スペイン黄金期（16～17世紀）の王室別荘地の文化的景観をたどります。	第7回 6/30 [火]	トマルとバターリャの修道院建築（葡） セントロ地方に立地する2つのキリスト教修道院を訪ね、ゴシック様式やルネッサンス様式が融合するマヌエル様式をたどります。
第4回 6/9 [火]	ウベダとバエサのルネッサンス建築（西） アンダルシア州の双子都市ウベダとバエサの歴史地区を訪ね、イスラム都市に形成されたルネッサンス空間や建築をたどります。	第8回 7/7 [火]	ポルト歴史地区の街並み（葡） 千年以上続いてきた港湾都市の歴史地区を訪れ、都市空間や公共建築に現れる一連の建築様式や街並みをたどります。

梅 田

Gコース

「中国学」さらにもう一步

ー中国の歴史をたどる「拡大の時代」ー

募集締切 4/20 [月]

「中国を知るための最初的一步」「中国の基本思想を理解する」と続けてきたこの講座、今回からは、波乱万丈の中国史を、現在の中国を理解することを視野におさめながら、気楽に眺めていきます。

■毎回水曜日
■時 間／11:10～12:40
■定 員／30名
■受講料／17,800円（同窓生16,400円）
■担当講師 阪倉 篤秀
関西学院大学名誉教授・元文学部教授



第1回 5/20 [水]	文明の発生と商・周ー王朝支配の開始ー 長江と黄河に発生した文明をうけ、商と周が王朝による支配体制を築き上げ、その政治制度と文化は後の王朝にも引き継がれます。	第5回 7/15 [水]	後漢の成立と領域の拡大ー西域経営ー 漢を復活した劉秀は、外戚の政治への関与を禁止し、内政の充実に努め、後継者の和帝の時代になると西域地方を領域に加えます。
第2回 6/3 [水]	始皇帝と秦末の混乱ー絶対的権力者の実像ー 始皇帝は官僚制を確立し、交通路の整備や文字・度量衡の統一など中央集権体制を実施しましたが、権力者ゆえの弱点も見えます。	第6回 7/29 [水]	後漢における支配のほころびー外戚と宦官ー 章帝の死後に皇太后となった竇氏とその一族が政治に関与し、反発した和帝は宦官を頼り、外戚と宦官が入り乱れる構図となります。
第3回 6/17 [水]	前漢の成立と武帝の時代ー中国性の確定ー 劉邦は混乱を収束して漢を創立し、後継者の武帝は内政面では後の中国を決定づける政策を遂行し、対外政策でも功績を残します。	第7回 8/5 [水]	後漢末の混乱と三国の成立ー中国の三分割ー 外戚・宦官の私利私欲による政治への介入は皇位継承を混乱させ、ついには王朝打倒の動きにつながり、三国鼎立の状態になります。
第4回 7/1 [水]	前漢末期の混乱と王莽ー外戚の存在ー 外戚の政治介入が顕著となり、若年皇帝の即位が続く中、異常な状態が是正されずに恒常化し、ついには王莽による篡奪に至ります。		

梅 田

[2020年度前期 第13期]

K.G.ライフワークスクール受講申込書 FAX専用

申込受付 3月2日(月)より開始 (webは9:00～)

〔申込FAX送信先〕 **0798-54-6190** (24時間受付) 関西学院大学教務機構事務部

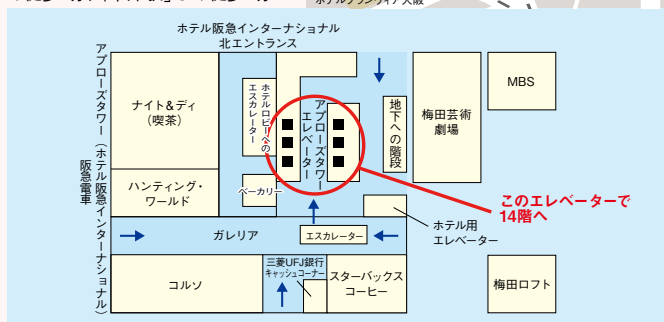
フリガナ				生 年 月 日	性 別
氏 名				(西暦) 年 月 日	男・女
自 宅	〒 —				
E-mail	(携帯不可) @				
電 話	—	—	FAX	—	—
携帯電話	—	—			
関西学院 同窓の方	卒業年	年	月	学 部卒業 大学院修了	(旧姓:)
お 申 込 講 座 該当する欄にチェック☑を入れてください。					
コース選択	講 座 名			一般	同窓生
☐	A 家族法(親族法・相続法)を学ぶ(全7回) 5/ 7[木]～6/18[木]			☐ 17,800円	☐ 16,400円
☐	B 画家たちを魅了してきた旧約聖書の物語(全6回) 5/ 8[金]～6/12[金]			☐ 15,300円	☐ 14,000円
☐	C 今日の子育てにまつわる課題と解決法を探る(全6回) 5/13[水]～7/22[水] —マクロからミクロまで—			☐ 15,300円	☐ 14,000円
☐	D アメリカの法と社会(全6回) 5/14[木]～6/18[木] —アメリカ法の分析から日本の現状を考え直す—			☐ 15,300円	☐ 14,000円
☐	E アメリカのフロンティア再訪Ⅱ(全6回) ※会場は西宮北口キャンパス 5/15[金]～6/19[金] —現在の諸問題のルーツを探る—			☐ 15,300円	☐ 14,000円
☐	F 建築と街並みを探る世界文化遺産の旅(全8回) 5/19[火]～7/ 7[火] —スペインとポルトガル—			☐ 20,400円	☐ 18,800円
☐	G 「中国学」さらにもう一步(全7回) 5/20[水]～8/ 5[水] —中国の歴史をたどる「拡大の時代」—			☐ 17,800円	☐ 16,400円
備 考				事 務 処 理 欄	

■個人情報の取り扱いについて

申込用紙に記載された個人情報は教務機構事務部が管理し、本学の生涯学習関連業務および各種行事等のご案内以外に使用することはありません。



阪急「梅田駅」茶屋町口下車北へ徒歩5分／地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩7分、「中津駅」より徒歩4分



関西学院大学 大阪梅田キャンパス

〒530-0013 大阪市北区茶屋町19-19 アプローチタワー14階
TEL.06-6485-5611 http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/access/



阪急「西宮北口駅」東改札口すぐ／阪神「今津駅」で阪急今津線に乗換えて「西宮北口駅」まで約3分／JR「西宮駅」北側バスターミナル1番のりばより「西宮北口」方面行のバスで西宮北口まで約7分



関西学院大学 西宮北口キャンパス

〒663-8204 西宮市高松町5番22号 阪急西宮ガーデンズゲート館 7～10階
TEL.0798-54-6180 (教務機構事務部) <https://www.kwansei.ac.jp/nkc/>

お申込方法

申込期間：2020年3月2日（月）9：00～ ※締切日はコースにより異なります。

以下いずれかの方法にて、お申し込みください。

●Web 検索エンジンより下記キーワードをご入力の上、検索してください。

関学 ライフワーク 2020前期

「K.G.ライフワークスクール（2020年度前期）」のリンクをクリックし、表示される本プログラムの各コース申し込みページへのリンクより、必要事項をご入力の上、お申し込みください。

●FAX 受講申込書（本リーフレットに付属もしくはホームページに掲載している専用用紙）にご記入のうえ、関西学院大学教務機構事務部にFAXで送信してください。（FAX.0798-54-6190）
（ご注意）お申込み状況によっては、通信回線が混み合い、受信ができない可能性があります。その際は恐れ入りますが、少しお時間を空けてお申込みください。

▶ お申込上の注意

- コースごとに募集締切日を設けていますので、ご注意ください。
- お申込み数が定員を超過した場合は、抽選によって決定させていただきます。
- お申込み数が定員を大きく下回った場合等は、不開講となることがあります。
- お申込み数が定員に達していないときは、募集締切日以降もお申込み可能な場合があります。

▶ お申し込み後のお手続等について

- 受講料振込用紙と受講に関する「講座のご案内」を、原則として募集締切日の翌業務日に発送します。定員超過のため、抽選の結果、ご受講いただけない場合には、申込締切日の翌業務日までに、E-mailもしくはFAXにてご連絡いたします。（いずれもお持ちでない方にはお電話でご連絡いたします。）
- 受講料振込用紙到着後、入金締切日までに受講料をお振り込みください。
- 原則としてご入金後のご連絡はいたしません。「講座のご案内」をご確認いただき、受講料の領収書をお持ちのうえ、当日直接教室にお越しください。
- 一旦納入された受講料は、原則として返金できません。
- 受講料には教材費が含まれます。ただし、フィールドワーク等が含まれる場合にはご案内のうえ、別途、実費をいただきます。
- 都合により講座スケジュール等を変更させていただく場合があります。
- 講座運営上支障のある場合はご受講をお断りする場合があります。
- 講座内容は、様々なテーマを取り上げて、より多くの方にご受講いただけるよう、定期的に更新いたします。

お問合せ

関西学院大学教務機構事務部 〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155

TEL.0798-54-6180 FAX.0798-54-6190

お問い合わせ：電話 平日 9：00～16：30

[関西学院大学教務機構ホームページ](http://www.kwansei.ac.jp/a_affairs/)

http://www.kwansei.ac.jp/a_affairs/